

Contents

スズケングループについて

01 目次

目次

- 編集方針
- 03 企業理念
- At a Glance
- 事業拡充の歩み
- 目指す姿

健康創造事業体の実現に向けて

- 08 トップメッセージ
- 12 経営資本
- 13 価値創造プロセス
- 14 ステークホルダーへの提供価値
- 15 マテリアリティ
- 長期経営計画
- 18 中期経営計画

価値創造・成長戦略の実践

事業戦略

- 22 ヘルスケア流通の生産性向上と社会コストの低減
- 25 医療・介護におけるニーズを起点とした 新たなサービスの創出

基盤強化

- 27 デジタルプラットフォームの構築
- 29 社会インフラとしての物流基盤
- 31 財務·資本戦略

サステナビリティへの取り組み

- 34 サステナビリティマネジメント
- 36 人的資本経営
- 39 社会貢献活動
- 40 気候変動への対応

セグメント別の成果と課題

セグメント別報告

- 42 医薬品卸売事業
- 45 ヘルスケア製品開発事業
- 地域医療介護支援事業
- スペシャリティ医薬品流通受託事業
- 51 医療関連サービス等事業

ガバナンス

- 53 役員一覧
- 55 コーポレート・ガバナンス
- 61 コンプライアンス・リスクマネジメント
- 65 取締役鼎談

財務·企業情報

- 11年間の要約財務ハイライト(連結)
- 非財務ハイライト(連結)
- 株式情報
- 70 会社概要

編集方針

[One Team Report 2025]の発行にあたって

スズケングループは、2016年から従来の「アニュアルレポート」と「CSR報告書」を統合し、 財務情報と非財務情報をまとめた統合報告書として発行しています。本レポートを通じ、株主・ 投資家をはじめとした幅広いステークホルダーの皆さまに、当社グループについて、より深く ご理解いただければ幸いです。

なお、本レポートにおける業績および財務データは有価証券報告書に基づいています。

[One Team Report 2025]では、2032年の創業100周年を見据え、当社グループが目 指す「健康創造事業体」への転換に向けた進捗と展望を説明しています。中期経営計画「For your next heartbeat ~未来に向けた鼓動を創ろう~|の中で、医薬品卸をコアとする既存 事業の変革と、デジタルを活用した新たな成長事業の創出を「両利き経営」として推進する姿 を描き、ヘルスケア流涌改革やスマートロジスティクス、情報ビジネスへの挑戦などを通じ、社 会課題の解決と企業成長の両立を図る取り組みをわかりやすく紹介しています。

また、財務・非財務の両面からKPIの進捗状況を示すとともに、人的資本強化の一環として、 役員メッセージに加えて現場で働く社員の声も掲載。「世のため、人のため」「お得意さまに学 ぶ」という創業のこころに基づく事業活動の全体像と、社会インフラとしての医薬品流通の機能 を維持し続けるという社会的使命、そして変革に臨む姿勢を現場視点からもお伝えしています。

報告対象の範囲

■ 組織

株式会社スズケンおよび連結子会社40社

本レポートでは、下記の表記で報告対象を示しています。項目によって対象が異なる場合は個別 記載しています。

スズケングループ/当社グループ:株式会社スズケンおよび連結子会社40社

スズケン/当社:株式会社スズケン

■ 期間

2024年4月1日~2025年3月31日 ただし、一部2025年4月以降の情報も含みます。

将来の見通しに関する注記

本レポートには、当社グループの将来に関して、スズケンの経営者が現時点で適当と判断した前提・ 見通し・計画に基づく予測が含まれています。これらは、一定の前提に基づいたものであり、リ スクや不確実性を伴います。従って、実際の業績は、社会情勢、経済情勢により、異なる結果と なり得ることをご承知おきください。

IR関連資料

決算短信 💻

決算説明資料 📮

有価証券報告書 📮

データブック

コーポレート・ガバナンス報告書 📮

スズケングループホームページ

創業のこころ

世のため、人のため お得意さまに学ぶ

スズケングループ経営理念

ミッション

存在意義・使命

「健康創造のスズケングループ」は、グループ の英知を集め、すべての人々の笑顔あふれる 豊かな生活に貢献し続けます

ビジョン

将来の理想像

「健康創造のスズケングループ」は、健康に 関わるさまざまな領域で、新しい価値を創造 することに挑戦し、すべての人々の笑顔を 応援するベストパートナーを目指します

バリュー 行動基進

SMILE

誠意(Sincerity)と 倫理観 (Morality) をもって 独自性 (Identity) を生かし お得意さまに学ぶ(Learning)心で 進化(Evolution)し続けます

スズケングループメッセージ



健康創造の スズケングループ

経営理念のキーワード「笑顔」をテーマに、 スズケングループは すべての人々の健康で豊かな生活を創造する、 との決意を込めました。

事業領域

健康創造

すべての人々の健康で豊かな生活を創造すること---スズケングループは、「健康創造」を事業領域と定め、 医療と健康に関わる事業を総合的に展開しています。

当社グループのお得意さまは、

医療機関、保険薬局、医薬品メーカーさま、医療・介護に従事される方々、 患者さま、さらには、地域住民、地域社会にまで広がっています。

これまで築き上げてきたお得意さまとの信頼関係を「伝統資産」と位置付け、 社会課題の解決と社会コストの低減に貢献する価値を提供します。



株式会社スズケン 最高顧問

別所 芳樹

株式会社スズケン 取締役会長

宮田 浩美

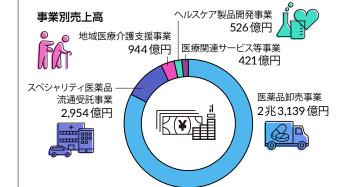
At a Glance

グループ・事業概況

創立



1932年11月の創業以来、医薬品卸として長きにわたって日本中 に医薬品を届けるとともに、社会のニーズに応じて事業を拡大して きました。



「健康創造」を事業領域とし、医療用医薬品の卸売事業を中核に、医療と 健康に関わる事業を総合的に展開しています。2024年度からスペシャリ ティ医薬品流通受託事業を新たな事業セグメントとし、5つのセグメント となりました。

注)売上高はセグメント間の内部売上高を含んでいます。

グループ会社数

スズケングループは、スズケンと子会社40社、関連会社10社で 構成されています。これに加え、多様な外部企業との協業や連携も 進めています。

医薬品卸売事業

医療用医薬品の国内シェア(薬価ベース)



日本の医療用医薬品市場の売上高シェアは4 社で約90%を占めています。その中で当社は 10年連続でシェア20%以上を維持しています。

営業拠点数

全国 201 カ所 15





日本全国をカバーする営業・物流ネットワー クを持ち、社会インフラとして、持続可能な 医薬品流通体制を構築しています。

グループ従業員数



医療と健康に関わる多様な人材がOne Teamとなって、新しい価 値の創出に挑戦しています。

スペシャリティ医薬品流通受託事業

品目シェア



厳格な温度・在庫・セキュリティ管理が必要なス ペシャリティ医薬品の流通において業界トップの 受託実績を誇り、医薬品流通の品質向上と社会コ ストの低減に貢献しています。

キュービックスシステム導入数



スペシャリティ医薬品のトレーサビリティを実現す る[キュービックスシステム]は、がん拠点病院の 約半数、国立大学法人の約7割で採用されてい ます。

コラボポータル登録数



医療 DX 総合プラットフォーム 「コラボポータル」 を通じて、医療・介護従事者向けのデジタルサー ビスや医療関連情報をワンストップで提供してい

財務・非財務ハイライト

財務ハイライト



2024年度は、新型コロナウイルス関連商材の売上 が減少したものの、医療用医薬品市場の伸長と、ス ペシャリティ医薬品等の新薬などが寄与し、増収とな りました。

連結営業利益/連結営業利益率 371_{@円} 1.55_% 348 1.55

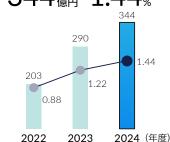
2024年度は、増収効果に加え、引き続き販売費及 び一般管理費の見直しと抑制に取り組んだことなど により、増益となりました。

2023

2022

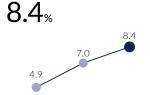
親会社株主に帰属する 当期純利益/当期純利益率

■ 当期純利益(億円) - 当期純利益率(%) 344_{@m} 1.44_%



2024年度は、政策保有株式(投資有価証券)を縮減 (8銘柄)し、特別利益として投資有価証券売却益 (130億円)を計上したことなどが寄与し、増益とな りました。

自己資本利益率(ROE)(%)



2022 2023 2024 (年度) 利益重視の経営に加え、総還元性向100%以上の 実施や政策保有株式の縮減によるバランスシート

改革を進めたことにより、2024年度は8.4%となり ました。



2024年度は、20円増配の年間100円(中間50円、期末50円)の配 当金と、自己株式約279億円の取得により、総還元性向は102.8%と なりました。

非財務ハイライト

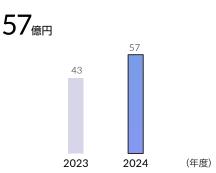
※対象会社はスズケン、サンキ、アスティス、翔薬、スズケン沖縄薬品、ナカノ薬品、スズケン岩手、エス・ディ・ロジ、 三和化学研究所、ユニスマイル、中央運輸、サンキ・ウエルビィ、エスケアメイト、ケンツメディコ、エスマイル



2024年度のCO2排出量は、71,082t-CO2となり、2020年度比で 18.8%削減しました。2030年度までに2020年度比40%の削減に向 け、取り組みを推進していきます。

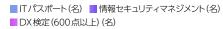
医薬品廃棄ロス削減額(億円)

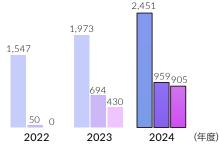
2024 (年度)



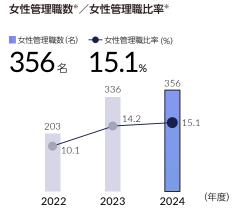
「キュービックスシステム」によって、厳格な在庫・品質管理が必要なス ペシャリティ医薬品のトレーサビリティを実現することにより、医療機関 の経営課題である高額医薬品廃棄口スの削減に寄与しています。

DXリスキリング資格取得者





リスキリングプログラムをグループ全社に展開しています。 DXリテラ シーの向上を図り、デジタル商材・ソリューションの提案力を強化してい ます。



2024年度は、女性管理職数が20名増加し、比率も上昇しました。 2030年度にグループ全体の女性管理職比率を20%以上にするため、 能力を最大限に発揮できる環境整備に努めます。

創業以来、すべての人々の健康を支えるため、

健康創造領域で機能を拡大 2011

1932 創業者給木謙三が 医薬品卸として 「鈴木謙三商店」を 創業 医薬品卸 医薬品卸売事業 として創業 ヘルスケア製品開発事業

1975 医療機器製造事業

1964 社名を「株式会社 スズケン」に変更

1953

多角化の一歩として

2005 メーカー物流受託事業

医薬品卸として初・唯一

医療関連サービス等事業

2008

お得意さまの

課題解決に貢献するため

地域医療への貢献に 向け介護事業を拡大



地域医療介護支援事業

2017

キュービックス システムを導入・ 開発し、スペシャ リティ医薬品の トレーサビリティ を実現

2019

ヘルステック企業との 協業を加速

健康創造事業体へ

1932

第1の創業

「世のため、人のため」との思いから 医薬品の卸売を創業

第2の創業

事業領域を「健康創造」と定め 事業を拡大



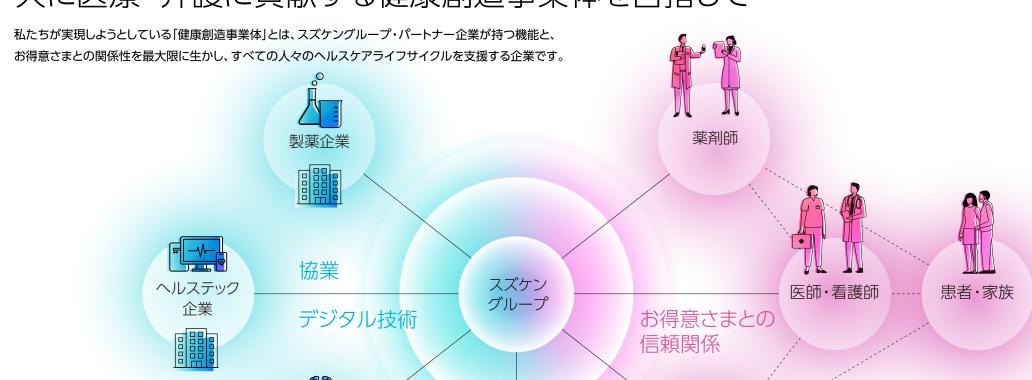
2012 希少疾病領域の 総合支援事業を開始 医薬品卸として初

スペシャリティ医薬品流通受託事業

第3の創業

「健康創造事業体」への 転換に向けた新規事業の創出

お得意さまとパートナーをつなぎ、 共に医療・介護に貢献する健康創造事業体を目指して



パートナーとの関係

製品やデジタル技術の導入を中心に協 業を加速しています。製薬・ヘルステック・ 医療機器・材料・介護用品などのヘルス ケア領域に関心を持つメーカーと共に新 たな製品・サービスを生み出し、それを 当社がお得意さまに届けます。当社グ ループとパートナーの機能の組み合わせ によってお得意さまの課題解決に貢献し ていきます。





お得意さまとの関係

長年をかけて培ってきた、医療機関・保 険薬局といった施設とのつながりである 「伝統資産」に加え、医師・看護師、薬剤師、 ケアマネジャー・介護士といった個々と の新たなつながりを構築しています。多 くのつながりを持つからこそ、お得意さ まの課題を聞き、その声に応えるヘルス ケアソリューションを提供することで、社 会全体の課題解決に貢献していきます。